



あす
未来の安心をカタチに



国土交通省 九州地方整備局

機械関係業務の概要

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kyushu Regional Development Bureau

九州地方整備局における 機械関係の主要業務

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kyushu Regional Development Bureau



I

機械設備の整備に 関する業務

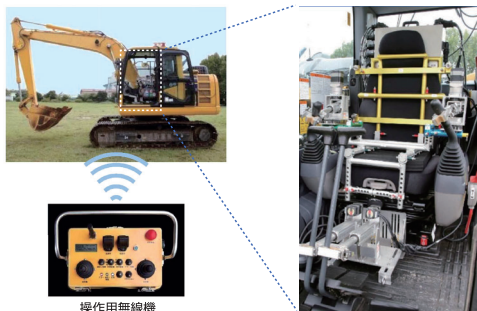
河川堤防やダム、道路など私たちの生活を守り、生活を豊かにする様々な土木構造物と一体となって設置される機械設備。



II

特殊機械等の開発・整備に 関する業務

- ・河川堤防や道路など国が管理する施設を効率的に維持管理できる機械。
- ・災害が発生した際に活躍する機械。



簡易遠隔操縦装置(ロボQS)

III

災害発生時に活用する 災害対策用建設機械に関する業務

大雨などで災害が発生した際に、整備局が保有する災害対策用建設機械等を現地に派遣。

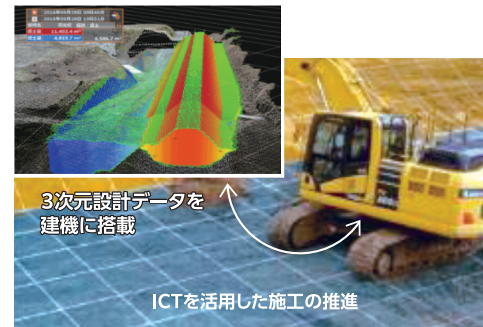


機動力と排水能力を備えた機械の活用
<排水ポンプ車>

IV

建設工事における「ICT施工」の 普及促進に関する業務

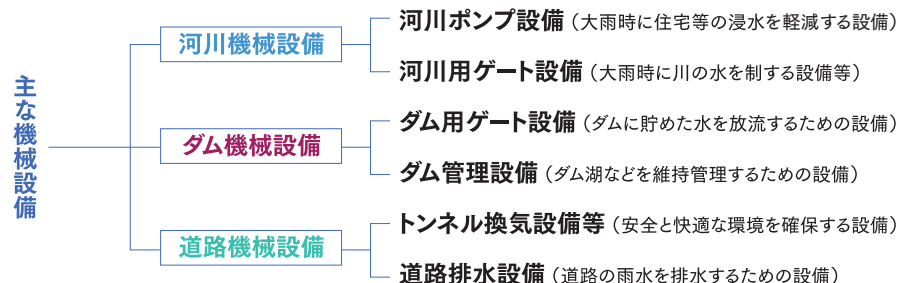
河川堤防や道路を建設するなどの社会資本整備を進めるにあたって、建設施工の生産性等を向上させるためのICT施工。



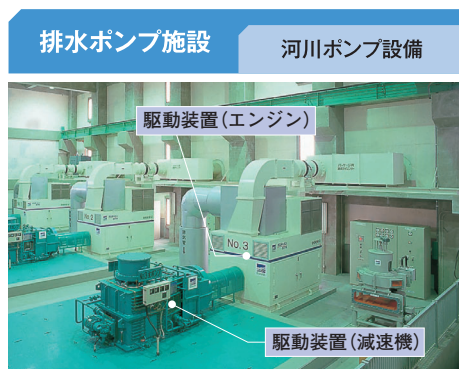
I 機械設備の整備に関する業務

土木構造物と一体となって設置される各種機械設備の「企画、調査、設備の設計・施工及び維持管理」を実施します。また、設備の設計等においては、「新しい技術の導入」や「技術の高度化によるコスト縮減」等にも取り組んでいます。

整備を担当する主な機械設備



■ 河川機械設備



※ポンプ設備構成＝ポンプ本体＋駆動装置＋操作制御装置



※ゲート設備構成＝ゲート本体＋開閉装置＋操作制御装置



■ ダム機械設備



※ゲート設備構成＝ゲート本体＋開閉装置＋操作制御装置

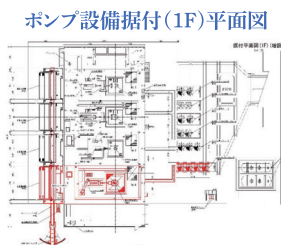


■ 道路機械設備

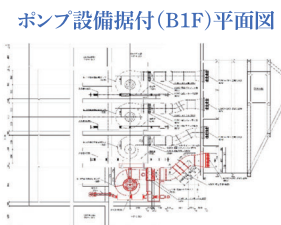


【1】機械設備の設計検討

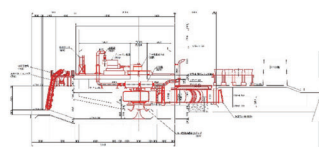
機械設備を新たに設置したり、古くなった設備の修繕などを行う場合には、新技術の採用によるコスト削減やライフサイクルコストなどさまざまな視点から検討を行い、長期にわたって確実に機能を発揮できる最適な設計を行います。



設備設計にあたっては、各種の技術基準に則り実施します。



ポンプ設備外形(側面)図



【2】機械設備の工事<工場製作と現場据付>

機械設備を新たに設置したり、古くなった設備の修繕などを行う工事は、専門メーカーに発注します。専門メーカーは、発注仕様に基づき、各設備機器の工場製作および現場据付を施工します。

機械職員は、工場での製作・現場据付の各段階で、監督と検査を行います。



【3】機械設備の点検

設備機能の維持および信頼性を確保するため、定期的に「機械職員」および「メーカーの専門技術者」による点検を実施し、設備の健全性を確認・評価しています。

<排水ポンプ設備の点検例>

必要な時、確実かつ安定した運転を行うために、定期点検は絶対に欠かすことができません。

機械職員による点検



減速機点検の例



除塵機点検の例

メーカーの専門技術者による点検



主ポンプ点検の例



主原動機点検の例



振動測定

<ダム機械設備の点検例>



定期点検状況



放流前の点検状況

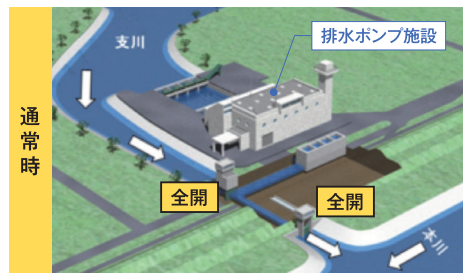


洪水時のダム放流設備からの放流状況

1 <河川機械設備> 河川ポンプ設備

大雨時の川の洪水による住宅地への浸水を軽減するために設置され、住民の皆さんの安全を守り、社会経済活動を支える重要な設備です。設備に関する「企画、調査、設計・施工及び維持管理」に関する業務を担当します。

九州地方整備局では、「130」の排水ポンプ施設（総排水量1,243m³/s）を管理しています。大雨による被害から皆さんの生活を守っています。



水門（ゲート）は開いていて、支川（小さな川）の水は本川（大きな川）へと流れています。



水門（ゲート）を閉じて、本川（大きな川）の水が支川（小さな川）に逆流しないようにします。

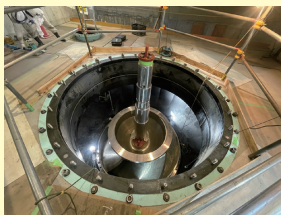
支川の水は、排水ポンプ施設のポンプ設備でくみ上げて、本川に強制排水します。



据付施工中の主ポンプ設備（口径2400mm）



主ポンプ渦巻きケーシング



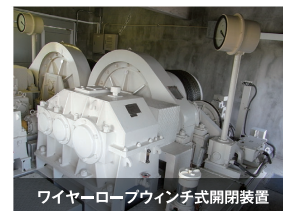
主ポンプ

2 <河川機械設備> 河川用ゲート設備

九州地方整備局では、2,500箇所を超える河川用ゲート設備を管理しています。

大雨時の川の洪水や高潮などによる住宅地への氾濫浸水を防ぐ役割と川から水道用水を取水する役割などのために設置される設備です。住民の皆さんの安全を守るとともに、快適な生活を享受するうえでも重要な設備です。設備に関する「企画、調査、設計・施工及び維持管理」に関する業務を担当します。

■ 水門施設のゲート設備事例



ワイヤーロープウィンチ式開閉装置



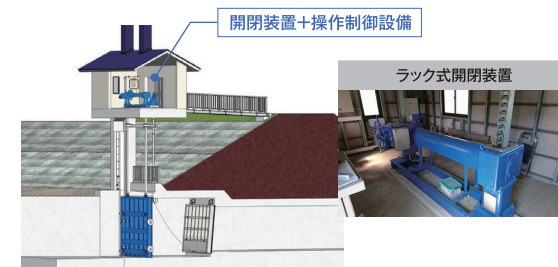
ゲート本体（青色の部分）をワイヤーロープ式の開閉装置やラック棒を利用した開閉装置によって上下させます。

※設備構成＝ゲート本体＋開閉装置＋操作制御装置

■ 堰施設のゲート設備事例



■ 樋門・樋管施設のゲート設備事例



開閉装置＋操作制御設備

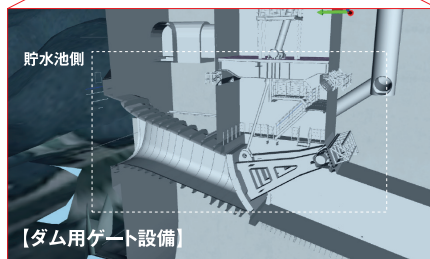
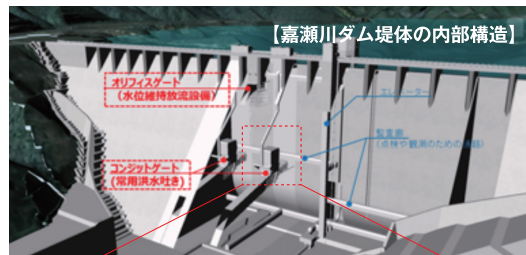
ラック式開閉装置

3 <ダム機械設備> ダム用ゲート設備

九州地方整備局では、40施設以上のダム用ゲート設備を管理しています。

大雨などによって、ダムに貯めた水の放流や水道用水の補給等を目的に設置される設備です。住民の皆さんの安全を守るとともに、快適な生活を享受するうえでも重要な設備です。

設備に関する「企画、調査、設計・施工及び維持管理」に関する業務を担当します。



4 <道路機械設備> トンネル換気設備等や道路排水設備

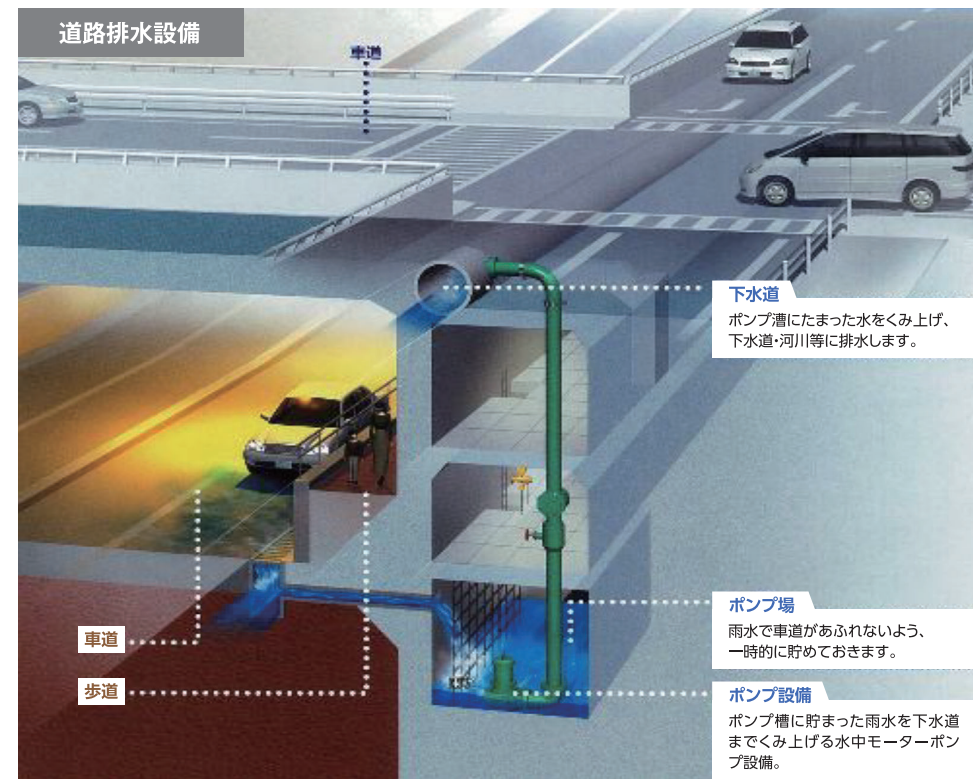
道路を利用する人々の安全性、利便性及び快適性を確保する上で欠くことのできない重要な設備です。設備に関する「企画、調査、設計・施工及び維持管理」に関する業務を担当します。



トンネル内を換気することで排気ガス等で見づらいトンネル内の視界を確保するとともに、車両火災時等での救助活動時に活躍します。



トンネル内の事故による車両火災等での救助活動時に活躍します。



大雨等の時に、アンダーパス（地下道）内の水を水中ポンプでくみ出して車道の冠水を防ぎます。

II 特殊機械等の開発・整備に関する業務

河川堤防や道路など、国が管理する施設等の効率的な維持管理や災害発生時に活用する特殊機械等に関する企画、調査・開発、調達及びメンテナンスに関する業務を担当しています。

河川・道路の維持管理用機械の整備



道路や河川に異常が無いかを巡回・巡視する際に活躍します。



道路橋に異常が無いかを詳細に点検する際に活躍します。



堤防に異常が無いか詳細に確認する準備として除草する際に活躍します。

災害対策用機械の整備



上空から迅速かつ確に被災地の情報を収集する際に活躍します。



大雨などの際に、浸水した箇所に緊急出動して、ポンプによる排水を行い、早期の浸水解消のために活躍します。



遠隔から無線で操縦可能なバックホウです。二次災害の発生が懸念される被災現場で活躍します。

////////// 建設機械等保有台数<代表的な機種のみを掲載> ※九州各地の事務所で保有しています //////////



河川事業や道路事業の効率的な推進を図るため、河川・道路の維持管理および災害対策に必要な機械の技術開発と開発成果の活用に関する業務を担当しています。

開発事例

ロボQS (簡易遠隔操縦装置) の開発 ＜九州技術事務所担当＞

何が
できる？

災害発生時に被災地近傍で調達できる一般的な有人用のバックホウがあればロボQSを取り付けることで危険箇所や二次災害の恐れがある場所でもすぐに遠隔操縦による復旧作業が可能となります。



ドローンの映像を見ながらコントローラで遠隔操作



ドローンによる鉛直方向からの動画



運転席に設置されたロボQS

災害発生時に活用する 災害対策用建設機械に関する業務

平成28年度熊本地震

- 前震直後に益城町、本震直後に南阿蘇村等に向け
応急対策班(機械計83台)出動。
- 避難所等に明かりを灯す照明車(36台)のほか、
対策本部車(6台)、待機支援車等(10台)を現地に
配備し、各種支援活動を開始。
- 給水仕様車両による生活水の確保、阿蘇大橋
地区では遠隔操縦の重機により捜索を支援。



益城町役場に照明車を派遣し、夜間作業に対応



遠隔操縦の重機が捜索を支援(南阿蘇村)

令和元年8月豪雨

令和元年8月27日から前線の活発な活動により九州の広範囲に強い雨域がかかり、長崎県、佐賀県、福岡県を中心とした大雨による氾濫の早期解消のため、排水ポンプ車が排水活動を実施しました。



佐賀県大町町

佐賀県大町町

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊) ～建設機械班～



令和2年7月豪雨

梅雨前線が九州付近に停滞し、7月3～4日は熊本県と鹿児島県で、6～8日は九州北部の広範囲で記録的な大雨となり、大規模な氾濫が発生。多くの災害対策用機械が出動して災害対応に当たりました。



福岡県大牟田市



熊本県人吉市

熊本県人吉市

令和6年8月日向灘地震

令和6年8月8日16時43分頃に日向灘で地震が発生。管内で震度6弱を記録し、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)を初めて発表。宮崎河川国道事務所では、国道220号において、落石が発生し、通行止めを実施。南海トラフ地震臨時情報発表中であるものの住民生活への影響を最小限とすべく、再度の地震による不測の落石発生に対応するため、無人化施工が可能な簡易遠隔操縦装置(ロボQS)をバックホウに取付し、遠隔除石作業を実施。早期の交通解放に寄与した。



遠隔操作で巨大な落石を小割

遠隔操作で小割した落石をトラックに積み込み

照明車による夜間監視

建設工事における「ICT施工」の普及促進に関する業務

国土交通省では、測量から設計・施工・維持管理に至るまでの建設プロセス全体を3次元データでつなぐ、i-Constructionの取組を推進し、建設現場の生産性を2025年度までに2割向上することを目指しています。
建設プロセス全体のうち、施工の効率化を図る「ICT施工」の普及促進に関する業務を担当しています。



ICT(情報通信技術)を活用する建設施工の効率化を推進しています!

「ICT施工」では

3次元の測量データや設計データを、建設機械に取り込むことで、目印(丁張り)なしで作業をすることができます。



「ICT施工」の普及促進を図るため、講習会の開催や、研修の講師対応を行っています。



「ICT施工」をインターネット上で学習できる、eラーニングを構築しました! 九州地方整備局のホームページで公開しています!

【進行役のナビゲーターがご案内】

【教材映像】



事例 建設機械による施工が変わる!

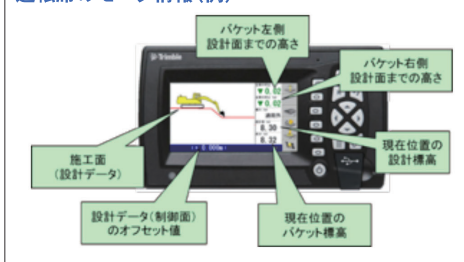
ICT建設機械(油圧ショベルやブルドーザ)で施工

建設機械には、3次元設計データ(デジタルデータ)と衛星測位システムを搭載

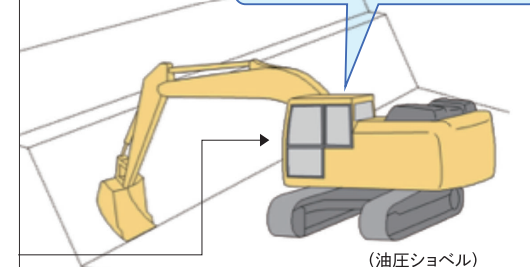
運転席のコンピュータモニタ情報を見ながら操縦する

設計データ上の建設機械の位置が分ると設計面までの高さや位置関係が運転席のモニタ上に表示される

運転席のモニタ情報(例)



3次元設計データ



先輩職員からの メッセージ

官公庁は堅い雰囲気の イメージがあつたりしますが、 わきあいあいとしていて 働きやすいです。

仕事のことから遊びのことまで先輩方が
優しく教えてくださるのでとても勉強になります。
是非、皆さんの入省待ってます！

令和3年度入省
長崎河川国道事務所 防災課
機械職 ば ば はじめ
馬場 新

河川治水に関わる 機械設備を管理しています。

機械設備は稼働の機会こそ少ないですが、非常時に活躍し、
災害から地域を守っています。日々こういった設備を管理する中で、
自分も地域の安全を支えているというやりがいを感じられます！
皆さんも大切な人や町を守る職に就いてみてはいかがでしょうか？
みなさんの入省をお待ちしております！

令和4年度入省
筑後川河川事務所 管理課
さかもと まさひろ
機械職 坂本 匡鴻

1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 8:00 出勤
- 8:30 始業（メールチェック）
- 9:00 打合せ
（コンサルさんと設計に関わる打合せ）
- 11:00 設計書の作成
（機械工事の資料作成）
- 12:00 昼食（現場付近でお昼を食べます）
- 13:20 現場（施工中の工事現場の進捗確認）
- 16:00 現場確認後の結果整理
- 17:15 退庁
- 17:30 帰宅
- 18:00 夕食（夕食だけ自炊します）
- 21:00 入浴、余暇
- 23:00 就寝

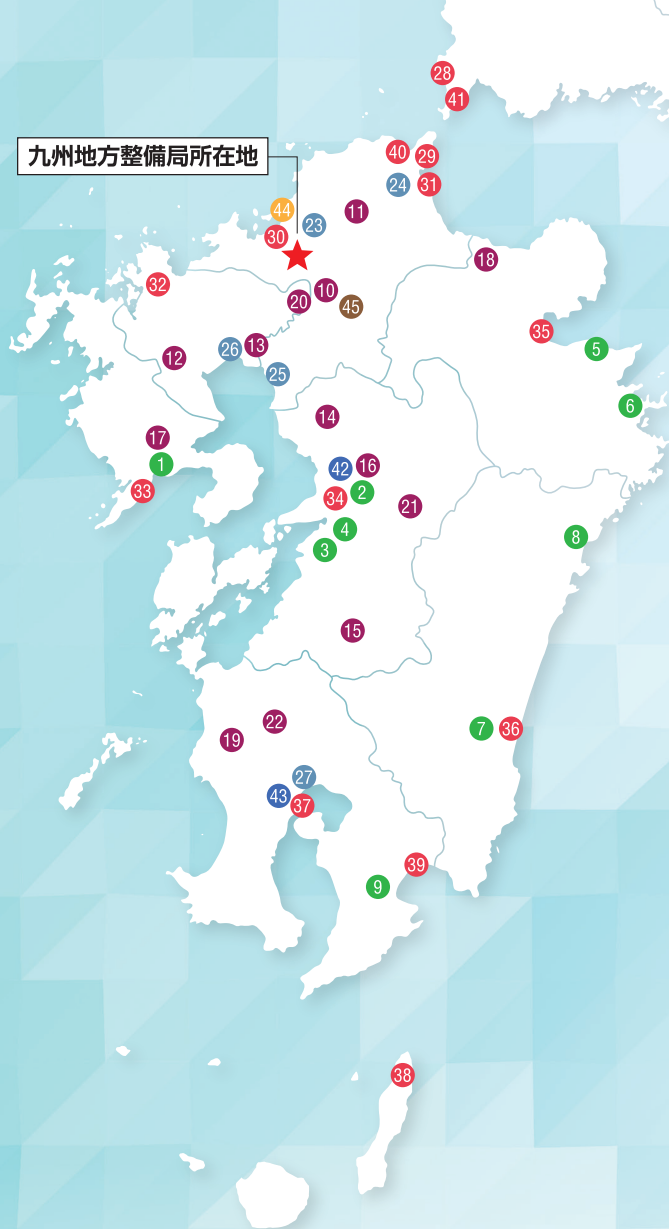


1日のスケジュール

- 7:15 起床
- 8:15 出勤（徒歩15分ほど）
- 8:30 始業（一日の予定等を確認）
- 8:40 資料作成（業務に関する資料を作成）
- 10:00 打合せ
（点検業者と点検結果の打合せ）
- 12:00 昼食（お弁当を食べ休憩）
- 13:00 現場へ出発
（機械設備工事の施工現場に立会）
- 15:30 資料整理
- 17:15 退庁（業務の都合によっては残業）
- 17:30 帰宅
- 18:30 夕食（可能な限り自炊）
- 20:00 入浴、余暇
- 23:30 就寝



九州地方整備局所在地



国土交通省
九州地方整備局

防災室・災害対策マネジメント室	事務所(45事務所)
総務部	
企画部★	
建政部	
河川部	
道路部	
港湾空港部	
営繕部	
用地部	

組織構成と機械関係事務所

★機械関係職員配置事務所等 ※港湾・営繕関係を除く

河川・道路関係事務所(9箇所)

- ★1 長崎河川国道事務所
- ★2 熊本河川国道事務所
- ★3 八代河川国道事務所
- 4 八代復興事務所
- ★5 大分河川国道事務所
- ★6 佐伯河川国道事務所
- ★7 宮崎河川国道事務所
- ★8 延岡河川国道事務所
- ★9 大隈河川国道事務所

河川関係事務所(13箇所)

- ★10 筑後川河川事務所
- ★11 遠賀川河川事務所
- ★12 武雄河川事務所
- ★13 佐賀河川事務所
- ★14 菊池川河川事務所
- ★15 川辺川ダム砂防事務所
- ★16 阿蘇砂防事務所
- ★17 本明川ダム工事事務所
- ★18 山国川河川事務所
- ★19 川内川河川事務所
- ★20 筑後川ダム統合管理事務所
- ★21 緑川ダム管理所
- ★22 鶴田ダム管理所

道路関係事務所(5箇所)

- ★23 福岡国道事務所
- ★24 北九州国道事務所
- 25 有明海沿岸国道事務所
- ★26 佐賀国道事務所
- ★27 鹿児島国道事務所

港湾空港関係事務所(14箇所)

- 28 下関港湾事務所
- 29 北九州港湾・空港整備事務所
- 30 博多港湾・空港整備事務所
- 31 苅田港湾事務所
- 32 唐津港湾事務所
- 33 長崎港湾・空港整備事務所
- 34 熊本港湾・空港整備事務所
- 35 別府港湾・空港整備事務所
- 36 宮崎港湾・空港整備事務所
- 37 鹿児島港湾・空港整備事務所
- 38 西之表港湾事務所
- 39 志布志港湾事務所
- 40 関門航路事務所
- 41 下関港湾空港技術調査事務所

営繕関係事務所(2箇所)

- 42 熊本営繕事務所
- 43 鹿児島営繕事務所

公園関係事務所(1箇所)

- 44 国営海の中道海浜公園事務所

技術事務所(1箇所)

- ★45 九州技術事務所

機械関係業務に関する疑問や質問等がありましたら、以下の担当課まで、遠慮なくお問い合わせください。



国土交通省九州地方整備局 企画部 施工企画課

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10-7
福岡第二合同庁舎6階

問合せ先 **092-471-6331**(代表)
092-476-3547(課直通)